



2024年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年9月10日

上場会社名 トビラシステムズ株式会社 上場取引所 東
コード番号 4441 URL https://tobila.com
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 明田 篤
問合せ先責任者（役職名） 取締役最高財務責任者（氏名） 金町 憲優（MAIL） ir@tobila.com
管理部長

配当支払開始予定日

—

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2024年10月期第3四半期の業績（2023年11月1日～2024年7月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年10月期第3四半期	1,771	15.8	669	28.3	666	28.2	465	36.0
2023年10月期第3四半期	1,529	22.3	521	25.3	519	27.6	342	40.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円	銭	円	銭				
2024年10月期第3四半期	44	69	44	41				
2023年10月期第3四半期	32	49	32	26				

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年10月期第3四半期	4,064	2,303	56.7
2023年10月期	3,646	2,136	58.6

（参考）自己資本 2024年10月期第3四半期 2,303百万円 2023年10月期 2,136百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2023年10月期	—	0.00	—	17.00	17.00	—
2024年10月期	—	0.00	—	—	—	—
2024年10月期(予想)	—	—	—	18.20	18.20	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日（2024年9月10日）公表いたしました「通期業績予想の修正（上方修正）及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年10月期の業績予想（2023年11月1日～2024年10月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	2,350	14.0	785	15.0	782	15.1	541	4.5	51	93

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日（2024年9月10日）公表いたしました「通期業績予想の修正（上方修正）及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年10月期3Q	10,632,600株	2023年10月期	10,629,600株
2024年10月期3Q	217,450株	2023年10月期	71,350株
2024年10月期3Q	10,419,603株	2023年10月期3Q	10,543,233株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第3四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(セグメント情報等の注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当社は「私たちの生活 私たちの世界を よりよい未来につなぐトビラになる」を企業理念として掲げ、この企業理念に基づき、「誰かがやらなければならないが、誰もが実現できていない社会的課題の解決を革新的なテクノロジーで実現すること」を事業方針の軸としております。当社事業は、電話を活用した振り込め詐欺に代表される特殊詐欺や、スマートフォンやショートメッセージサービス（SMS）を悪用したフィッシング詐欺などの抑止に効果的な迷惑情報フィルタ事業です。迷惑情報フィルタ事業は、モバイル向け、固定電話向け及びビジネスフォン向けの3つのサービスを展開しております。

モバイル向けフィルタサービスでは、一部通信キャリアとの契約において価格条件を引き上げて更改いたしました。また、JCOM株式会社の「J:COM MOBILE」のオプションサービスに、当社のデータベースの提供を新たに開始しました。迷惑広告コンテンツをブロックするアプリ「280blocker」では認知拡大に努め、販売促進を行いました。固定電話向けフィルタサービスでは、ケーブルプラス電話における当社サービスの販売が順調に推移いたしました。ビジネスフォン向けフィルタサービスでは、オフィス電話に必要な便利機能を搭載したビジネスフォン向け製品「トビラフォンBiz」の販売やクラウド型ビジネスフォンサービス「トビラフォン Cloud」の販売が順調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期累計期間における売上高は1,771,850千円（前年同期比15.8%増）、営業利益は669,354千円（前年同期比28.3%増）、経常利益は666,703千円（前年同期比28.2%増）、四半期純利益は465,672千円（前年同期比36.0%増）となりました。

なお、第1四半期会計期間より、「迷惑情報フィルタ事業」の単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

(総資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は4,064,683千円となり、前事業年度末に比べ417,781千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が497,892千円増加したこと、受取手形、売掛金及び契約資産が21,140千円増加したこと、商品及び製品が33,249千円減少したこと、有形固定資産が13,355千円減少したこと及びのれんが49,428千円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末における負債は1,761,004千円となり、前事業年度末に比べ250,939千円増加いたしました。これは主に買掛金が15,290千円減少したこと、契約負債が375,821千円増加したこと、未払法人税等が54,073千円減少したこと及び長期借入金が37,530千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産は2,303,679千円となり、前事業年度末に比べ166,841千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益を465,672千円計上したこと、利益剰余金が配当金の支払いにより179,490千円減少したこと、自己株式が128,518千円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が13,701千円増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

直近の業績動向を踏まえ、通期の業績予想及び期末配当予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日（2024年9月10日）公表いたしました「通期業績予想の修正（上方修正）及び配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年10月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,404,607	2,902,500
受取手形、売掛金及び契約資産	247,980	269,120
電子記録債権	6,614	4,090
商品及び製品	95,825	62,575
仕掛品	62	211
原材料及び貯蔵品	2,782	2,060
その他	58,405	76,795
貸倒引当金	△268	△785
流動資産合計	2,816,009	3,316,569
固定資産		
有形固定資産	103,808	90,452
無形固定資産		
のれん	192,222	142,793
ソフトウェア	193,077	181,233
その他	19,732	18,935
無形固定資産合計	405,032	342,963
投資その他の資産	322,053	314,698
固定資産合計	830,893	748,114
資産合計	3,646,902	4,064,683
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,290	-
未払法人税等	156,112	102,039
契約負債	905,258	1,281,079
賞与引当金	-	20,269
その他	237,693	199,435
流動負債合計	1,314,354	1,602,824
固定負債		
長期借入金	195,710	158,180
固定負債合計	195,710	158,180
負債合計	1,510,064	1,761,004
純資産の部		
株主資本		
資本金	332,358	332,709
資本剰余金		
資本準備金	296,658	297,009
資本剰余金合計	296,658	297,009
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,607,593	1,888,551
利益剰余金合計	1,607,593	1,888,551
自己株式	△99,772	△228,291
株主資本合計	2,136,837	2,289,978
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	-	13,701
評価・換算差額等合計	-	13,701
純資産合計	2,136,837	2,303,679
負債純資産合計	3,646,902	4,064,683

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
売上高	1,529,738	1,771,850
売上原価	466,080	495,592
売上総利益	1,063,657	1,276,258
販売費及び一般管理費	542,133	606,903
営業利益	521,523	669,354
営業外収益		
受取利息	7	22
サービス解約収入	21	24
助成金収入	17	-
その他	5	82
営業外収益合計	51	129
営業外費用		
支払利息	720	591
株式報酬費用消滅損	783	2,014
その他	114	174
営業外費用合計	1,618	2,781
経常利益	519,957	666,703
特別利益		
固定資産売却益	-	643
投資有価証券売却益	-	29,999
特別利益合計	-	30,643
税引前四半期純利益	519,957	697,346
法人税、住民税及び事業税	183,962	215,749
法人税等調整額	△6,518	15,924
法人税等合計	177,444	231,673
四半期純利益	342,512	465,672

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I. 前第3四半期累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)

「当第3四半期累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。

II. 当第3四半期累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)

当社は「迷惑情報フィルタ事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社は従来、「迷惑情報フィルタ事業」を報告セグメントとしており、報告セグメントに含まれないホームページ制作運営支援事業及び受託開発事業を「その他」に区分しておりましたが、第1四半期会計期間より「迷惑情報フィルタ事業」の単一セグメントに変更しております。

この変更は、前事業年度においてホームページ制作運営支援事業を事業譲渡したこと及び受託開発事業について量的な重要性が低下したことにより「その他」の重要性が乏しくなったこと、また、当社の事業展開、経営資源配分、経営管理体制の実態などの観点から、「迷惑情報フィルタ事業」を一体的な事業と捉えることが合理的であると判断したことによるものであります。

この変更により、前第3四半期累計期間及び当第3四半期累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期累計期間(自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)

2023年1月26日開催の取締役会決議に基づき、2023年2月24日付で取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分、及び、執行役員及び従業員に対する譲渡制限付株式の割当に伴う自己株式の処分による払込手続を完了いたしました。処分した当社普通株式数は30,000株、処分価額は1株につき837円、処分価額の総額は25,110千円であります。

これにより、譲渡制限付株式の処理と併せて、当第3四半期累計期間において利益剰余金が27,682千円減少、自己株式が43,920千円減少しております。

当第3四半期累計期間(自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)

2023年12月8日開催の取締役会決議に基づき、2023年12月11日付で自己株式200,000株(取得価額188,000千円)の取得を行っております。また、2023年1月26日開催の取締役会決議に基づき取締役に対して無償付与した譲渡制限付株式のうち、取締役1名の退任に伴い権利が失効することとなった1,500株を無償取得しております。

さらに、2024年1月23日開催の取締役会決議に基づき、2024年2月22日付で取締役に対する譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分、及び、執行役員及び従業員に対する譲渡制限付株式の割当に伴う自己株式の処分による払込手続を完了いたしました。処分した当社普通株式数は58,100株、処分価額は1株につき895円、処分価額の総額は51,999千円であります。

この結果、譲渡制限付株式の処理と併せて、当第3四半期累計期間において利益剰余金が5,225千円減少、自己株式が128,518千円増加しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2022年11月1日 至 2023年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年11月1日 至 2024年7月31日)
減価償却費	86,937千円	90,162千円
のれん償却額	49,428千円	49,428千円